

平成27年度（後学期）授業アンケート結果の
公表に係る「自由記述欄」の記載（抽出）

大学院研究科

◇経済・ビジネス研究科

1. 大学院の授業科目及び研究指導科目（演習、特別研究、特殊研究等）で興味深かった点、役に立った点、進路選択との関連性について書いて下さい。

- ・大学院の2年目は、修士論文をどのように書けばよいのかを、細かく指導していただきました。社会人としての院生としては、今後の人生にも役立つ、よい経験ができたと思っている。
- ・国際経営セミナーにおいて、経営に関する英語の内容を含めた授業であり、日本大手企業のレビューも参考になった。日本観光セミナーでは由布院や別府など九州を代表とする温泉地の実地研究に行き、温泉の特徴・温泉文化がもっと深く理解できた。観光学セミナーでは論文についての流れ、書き方を理解する上で、丁寧な指導を受けた。
- ・現代ビジネス演習において、金川先生にいろいろなご指導いただくとともに、修士論文や就職へのアドバイスをいただきました。二度とない大学院生活を金川先生にご教授を頂きながら過ごすことができたことを誇りに思います。副指導の奥菌先生にも優しいご指導を頂きました。
- ・経済・ビジネス研究論では、学説史をふまえたマクロ経済理論の展開について教授いただいた。とりわけ数式的展開が興味深く、今後も勉強してゆきたい。研究指導では、道徳感情論及び国富論について独創的な見方にふれることができ、多くのコメントが頂けた。
- ・人的資源管理セミナーにおける人事戦略に関する内容の授業のなかで、大手企業の経営理念と人材育成のビデオによる授業は、将来、私たちの進路についていろいろと役に立つと思う。
- ・現在、指導教授の授業しかありませんが、昨年、印象に残っているのは横山先生の日本観光という授業で、おもしろくて、勉強になりました。
- ・土井教授の授業では、院生それぞれの専門にあわせての授業となっており、経営学を通じて自分の分野に役立つことを学べるので、非常に役立った。
- ・安先生の人的資源管理研究は、人事戦略について興味深かった。つまり私は、人事改革、国際人事の改革、将来の方向性などいろいろと興味を持っているためである。
- ・FX市場について、因子分析やクラスター分析の多変量解析を利用した研究を行っている。FX市場に通貨ペアを選択でき、とてもおもしろい手法だと思う。
- ・朝元照雄先生の課題研究を履修し、多くの指導を感謝している。
- ・経営英語Ⅱを通じて、経営学についての専門用語を勉強しました。
- ・開発経済学。貧困削減戦略について興味がある。
- ・経営戦略論の授業が役に立つ。
- ・指導教授の安先生は私の論文を丁寧に指導してくれ、心から感謝します。

2. 大学院の授業科目及び研究指導科目の改善すべき点、問題点を科目名と共に書いて下さい。また、効果が薄いと思われるので、改善して欲しい取り組みなどについて、建設的な意見を書いて下さい。

- ・研究者として授業を受けたい。他の研究論文や統計資料などが入手しにくい。また実態調査の方法、事例調査の方法など教えていただくと、私の将来の研究方向性が明確になる。
- ・選べる授業科目が少ない。
- ・今後は社会人の大学院入学は増えると考えます。授業内容等で改善すべき点は感じませんが、土日開講などもあればより、学びやすくなると思う。
- ・学内で授業を行うだけではなくて、先生と一緒に学外見学が行われれば、将来の就職にとってもっと役に立つと思う。
- ・参考する文献が少なく、研究するときには大変でした。
- ・観光に関する授業科目を増やして欲しい。

3. 教室設備、研究機器、授業環境などについて、お気づきの点があれば具体的に（号館、教室、座席等）に書いて下さい。

- 大学はもっと大学院の設備を充実すべきです。他の大学の大学院と比べると、本学の大学院は少しさびれている感じである。
- 大学院の施設が、他大学の大学院と比べて古くなっている点と、利用できるパソコンが古くなっているので何とかしてほしい。
- 授業で用いるマーカーペンを使いたいとき、書けないということが多い。交換してほしい。

◇工学研究科

1. 大学院の授業科目及び研究指導科目（演習、特別研究、特殊研究等）で興味深かった点、役に立った点、進路選択との関連性について書いて下さい。

- ・実際の構造設計にどうやって運用するかの経験を得た。将来の実務にとっても役に立つと思う。
- ・将来設計の仕事に就こうと考えているので物事を考える力を養うことができて良かった。
- ・自分が考えていた事と違っていたこと、知らなかったこと等自分の知見を広くすることができて良かった。
- ・学部より深い内容を学ぶことができ、これから自分の研究で装置を組み立てる時に活かせると思った。
- ・全ての講義を通じて、さらにエンジニアになりたいと思うようになった。
- ・C言語など前から学習してみたいと考えていたプログラミングについて学んだ事が役に立った。
- ・発表する機会が与えられ、資料の見やすさやデータで見落としはいけないことなどを学んだ。
- ・自分の専門分野外の科目で理解するまでに困難な部分もあったが、いずれ社会に出る上で必要になると思った。
- ・授業の中で就職の話も聞くことができ、将来の方向性を考えることができた。
- ・大学院で学んだことを活かせる職場に就職が内定した。研究に専念できた。
- ・親身になって相談にのってくださった先生のおかげで、ここまでまとまったものになった。

2. 大学院の授業科目及び研究指導科目の改善すべき点、問題点を科目名と共に書いて下さい。また、効果が薄いと思われるので、改善して欲しい取り組みなどについて、建設的な意見を書いて下さい。

- ・大学院の授業でも試験、演習や実習を取り入れて欲しい。

3. 教室設備、研究機器、授業環境などについて、お気づきの点があれば具体的に（号館、教室、座席等）書いて下さい。

- ・休日にも構内に入れるようにして欲しい（8号館）。
- ・3Dプリンターが設置されれば授業や研究に非常に役立つと思う。
- ・中央会館の学生食堂でもっと健康的なメニューを増やして欲しい。
- ・100円朝食の和洋食を3対7程度にしてほしい。洋食は人気ですすぐなくなるため。
- ・学会における補助金が少ないため負担が大きい。
- ・国際学会時の補助金を10万円ほど出して欲しい。

◇芸術研究科

1. 大学院の授業科目及び研究指導科目（演習、特別研究、特殊研究等）で興味深かった点、役に立った点、進路選択との関連性について書いて下さい。

- ・就職を目標とする学生に真剣に向き合ってサポートしてくれた。
- ・課題に関して熱心に指導していただき、精神面・技術面ともに鍛えることができた。
- ・専門性を活かした就職につなげることができ、有意義であった。
- ・多方面から様々な世の中の見方、考え方が学べてとても勉強になった。
- ・先生自身の体験を交えた「業界で働くために必要なこと」が進路を考える上でとても参考になった。
- ・国内の第一線で活躍する方々のお話を直接聞くことができ、とても刺激になった。
- ・授業の中でいろんな方々と交流する機会ができ、様々な助言をいただいたことがとても有意義であった。
- ・すべての授業を通して芸術の多様性と表現の幅の広さに驚いた。
- ・美術だけではなく、デザインも学べたことで、将来の進路選択に非常に役に立った。
- ・企画から制作、展示までを一貫して体験することで、将来の仕事の流れを疑似体験できた。
- ・様々なプロジェクトがあり、研究プランの参考になった。
- ・美術史関係の授業では、芸術系の人間としての教養をさらに深く身につけることができた。
- ・工芸品の生産と販売に関する授業は、自分の将来に有益な内容だった。
- ・学外調査では、現物を自分の目で見て確認することの重要性を再認識した。

2. 大学院の授業科目及び研究指導科目の改善すべき点、問題点を科目名と共に書いて下さい。また、効果が薄いと思われるので、改善して欲しい取り組みなどについて、建設的な意見を書いて下さい。

- ・哲学的な授業に難解さを感じた。学部時代にもう少し基礎が学べるよう、カリキュラムに工夫が欲しい。
- ・パソコンとプロジェクターの活用について、接続がうまくいかず進行に支障をきたすことがあった。
(本項目には、ほとんど意見はありませんでした。)

3. 教室設備、研究機器、授業環境などについて、お気づきの点があれば具体的に（号館、教室、座席等）に書いて下さい。

- ・大学院生と学部生が共に学べる環境を整えて欲しい。就職活動に関する情報共有もしたい。
- ・大学院生と教員の研究室が離れている。コミュニケーションの面で不便を感じた。
- ・学生間交流が広がらない。学生数の少なさ（そもそも定員が少ない）について再検討して欲しい。
- ・履修登録に関して、学部と同様に Web での履修登録ができるようにして欲しい。
- ・大学全体のキャリアサポートのみならず、芸術研究科独自のサポートの場が欲しい。
- ・施設について、150 号のパネルが入る程度のエレベーターが必要と感じる。

◇国際文化研究科

1. 大学院の授業科目及び研究指導科目（演習、特別研究、特殊研究等）で興味深かった点、役に立った点、進路選択との関連性について書いて下さい。

- ・「日本・アジア文化研究演習Ⅱ」では、論文執筆の指導をもってもらい、有意義であった。
- ・「教育学研究A」では、学校経営の在り方について、深く学ぶことが出来た。
- ・臨床心理学研究分野におけるゼミでは、担当の教員が、研究、日頃の臨床活動、また今後の進路等について、親身になって相談にのってくださり、自らの考えを押し付けることなく、私に適した最善の策を共に検討してくれたことが、大変有り難かった。

2. 大学院の授業科目及び研究指導科目の改善すべき点、問題点を科目名と共に書いて下さい。また、効果が薄いと思われるので、改善して欲しい取り組みなどについて、建設的な意見を書いて下さい。

- ・日本独自の地域性理解を主眼とした科目を開講してほしい。
- ・臨床心理学研究分野において、研究室によっては、研究指導の質・量にばらつきがあるように思われる。

3. 教室設備、研究機器、授業環境などについて、お気づきの点があれば具体的に（号館、教室、座席等）に書いて下さい。

- ・九産大の図書館は、20部まで取り寄せ資料が無料である点が良い。
- ・院生自習室を、もっと長い時間、自由に利用することが出来ると良い。

◇情報科学研究科

1. 大学院の授業科目及び研究指導科目（演習、特別研究、特殊研究等）で興味深かった点、役に立った点、進路選択との関連性について書いて下さい。

- ・情報ネットワーク特論は、Ruby プログラムで分からなかった部分を理解することができた。また、Linux コマンドについても理解することができた。データベースと情報管理特論は、輪講は大変だったが、良い発表練習になった。また、複数のデータマイニングの手法について学べた。グループウェア特論は、グループウェアの特性について学ぶことができた。また、プレゼンをする際の基礎を学ぶことができた。自分自身の発表に関して、良い部分と悪い部分が分かった。
- ・グループウェア特論では、プレゼンテーションの基礎を学び、スライドの作り方や発表の仕方など聴講者にわかりやすく伝えるための技法を知ることができた。今後の学会やセミナーなどに役に立つと感じた。データベースと情報管理特論ではデータ解析の技法について学んだ。今後、自身の研究で大量のデータを扱うかもしれないため、その際は学んだ技法をうまく利用していきたいと思った。
- ・データベースと情報管理特論は、データマイニングの手法やSQL 文の書き方を勉強できてよかった。今後の研究で、データを分析したり、DB を使ったりすることがあるかもしれないため、この授業で学んだことは役に立ちそうである。
- ・データベース特論では、今まで学部生の時に学んだデータベースと違い、データを分ける方法や活用する方法などを講義で行い新鮮だった。
- ・教員の方々が親身になって、研究について相談に乗っていただいた。その結果、良い論文を作り上げることができた。
- ・データベースと情報管理特論で、色んな種類のデータの扱い方について学んでいて、興味深かったです。
- ・情報科学特別研究。生化学の現象を分かりやすく学ぶことができた。

2. 大学院の授業科目及び研究指導科目の改善すべき点、問題点を科目名と共に書いて下さい。また、効果が薄いと思われるので、改善して欲しい取り組みなどについて、建設的な意見を書いて下さい。

- ・大学院の履修登録を前期と後期でできるようにしてほしい。

3. 教室設備、研究機器、授業環境などについて、お気づきの点があれば具体的に（号館、教室、座席等）に書いて下さい。

- ・大学院生には、学部棟のカードキーを1人1枚与えてほしい。卒論の時期に4年生がカードキーを持ち、入りたい時に入れなかったことがあり不便である。また、休日に他の人が持っていて、自分の好きな時間に来られないのが不便である。セキュリティの問題もあるだろうが、大学院生ならば大丈夫だと思う。
- ・12号館のカードキーを院生に配付して欲しい。又は、学生証で12号館の入り口を開けられるようにして欲しい。プロジェクターをHDMIに対応した物に変更してほしい。講義記録システムを改善してほしい（Mac環境だと有料プラグインが必要になるため）
- ・学会の旅費（大学院生学会等発表奨励金）について。年1回上限5万円を複数回に分割して利用が可能になると学会参加しやすい。または、博士前期1回、博士後期2回などにして下さい。
- ・大学院講義室のマイクを充電式に変えたほうがよいと思う。講義記録システムをMacから見られるようにしてほしい。
- ・12号館内に自動販売機を設置していただき、ありがとうございました。